


仕様

定 格 電 圧	AC100V
定 格 周 波 数	50-60Hz
定格消費電力	770W
電 源 コ ー ド	2m
処 理 時 間	約1時間45分（標準試験生ゴミ約700g処理時）
最 大 処 理 量	約1.5kg / 回
外 形 寸 法	幅280×奥行420×高さ430mm（ふたを開けたときの高さ725mm）
質 量	11kg
付 属 品	アース線（1本）

長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

愛情点検	長年ご使用の家庭用生ゴミ処理機の点検を！	
	このような症状はありますか	電源スイッチを入れても、乾燥・冷却ランプがついたり、消えたりする。 運転中に異常音が生じたり振動がある。 その他の異常を感じる。
		このような症状のときは、事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

販 売 店 名		お 買 い 上 げ 日	年 月 日
	☎（ ）－		
お 客 様 ご 相 談 窓 口		品 番	MS-N35
	☎（ ）－		

松下電器産業株式会社 掃除機事業部

〒527-8501 滋賀県八日市市林田町1500番地

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.（松下電器産業株式会社）2001

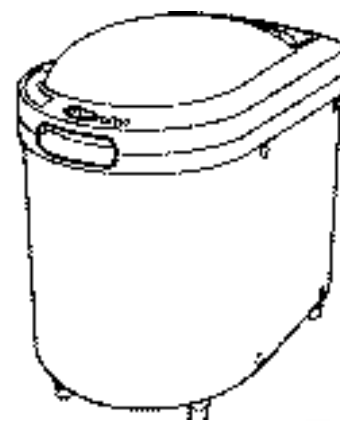
S01ZG1000
M0201-0

National

ナショナル生ゴミ処理機（家庭用）

取扱説明書

品 番 **MS-N35**
（屋内外設置タイプ）



もくじ

安全上のご注意	2
本体の設置	4
ご使用上のお願い	6
知っておいていただきたいこと	7
各部のなまえ	
生ゴミを区別しましょう	
生ゴミを入れます	10
生ゴミを処理します	12
処理したゴミを取り出します	13
乾燥・有機肥料を活用しましょう	14
家庭菜園に役立つ肥料の作りかた	
お手入れ	15
故障かな！？と思ったら	17
保証とアフターサービス	18
仕様	裏表紙

ご使用の前に

使いかた

こんなときは

上手に使って上手に節電

保証書別添付

工事説明付き



このたびは、ナショナル生ゴミ処理機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

安全上のご注意







必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。






表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

  	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
  	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

<div>警告</div>	
本体の設置は、お買い上げの販売店または工事店で行う	本体設置の工事部品は、指定の部品を使用する
 ご自分で工事をされ不備があると、感電・火災の原因になります。	 指定部品を使用しないと、火災・感電の原因になります。
電気工事は、「電気設備に関する技術基準」および、この「取扱説明書」に従って行う	絶対に分解したり修理・改造はしない
電源回路容量不足や施工不備があると、感電・火災の原因になります。	 発火したり、異常作動して、けがをすることがあります。
電気工事は、必ず販売店に依頼してください。	分解禁止 修理は、販売店にご相談ください。
アースは確実に取り付ける	スプレー缶及び缶類・電池類・石油類・花火・アルコール・酒類・アルコール分を含む食品(酒かすなど)など引火・爆発するものは入れない
 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。	 火災・けがの恐れがあります。
アース線接続 アース工事は、必ず販売店に依頼してください。	
子供・幼児に使わせない	本体内部の水洗いはしない
 やけど・感電・けがをすることがあります。	 ショート・感電の恐れがあります。
電源プラグは根元まで確実に差し込む	ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。	 ぬれ手禁止 感電の原因になります。

<div>警告</div>	
お手入れ・点検の際は、電源プラグを抜く	電源プラグのほこり等は定期的にとる
 電源プラグを抜く	 感電やけがをすることがあります。
電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない	コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない
(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしない)	 たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。	
コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。	

<div>注意</div>	
本体の設置は、壁から安全確認ができる距離を確保し、消防隊進入の障害にならない場所を選定する	マンションなどベランダに本体を設置する際は、手すり側に設置しない
 安全確認ができないことがあります。万一の事故の場合、避難できなかったり消火作業の障害になる恐れがあります。	 お子様が踏み台などにして転落する原因になります。
石油類やプロパンガスなどの引火しやすいものを本体に近づけない 2m以上離す	ふたのフック部を持って本体を持ち上げない
 火災の原因になります。	 ふたが開いてけがをすることがあります。
運転終了直後は、高温部に触れない	本体に乗ったり、物をのせない
 接触禁止	 転倒してけがをしたり、ベランダでは転落する原因になります。
長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く	電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く
 電源プラグを抜く	 感電やショートして発火することがあります。
本体内部は高温ですのでやけどの原因になります。	運転中は「ふたロックつまみ」をロックする
 不用意に「フック」に触れると、ふたが開いて高温の湯気が出てやけどをすることがあります。	 ふたロックつまみ

ご使用前に

本体の設置

本体の設置は、お買い上げの販売店または工事店で行ってください。

本体を屋外・ベランダに設置する際、準備していただきたい工事部材

コンクリートブロック(2枚) アース棒
アース付き防雨形コンセント 鎖または針金
ホームセンターなどでお買い求めください。

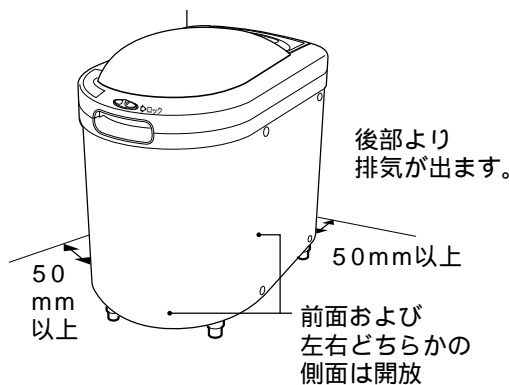
ただし、据え付け条件によって
不要なものもあります。

屋内

1 本体設置場所の選定

本体は、床面の強度のある場所に設置してください。
本体の周囲にストーブなどの可燃物のある場所は
避けてください。
石油類やプロパンガスなどの引火しやすいものの近くに
設置しないでください。(2m以上離す)
本体は、壁などから必ず50mm以上離してください。
周囲は、必ず前面を含む二方向以上を開放してください。

箱の中やトレイの中に入れたり、
周囲を囲まれたりしますと、過熱に
よる故障の原因になります。

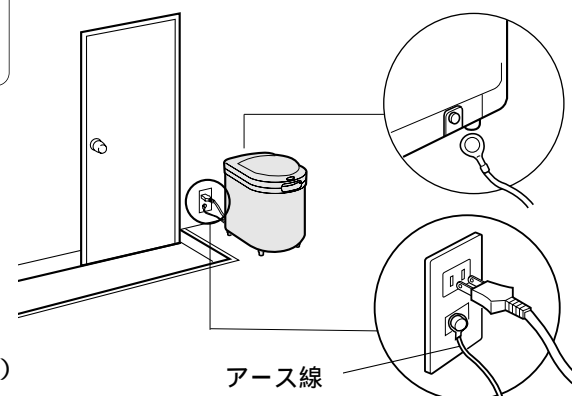


2 本体の固定

本体を水平に設置してください。

3 アースの接続 (アースは必ず接続してください。)

本体裏面のアース端子に、付属のアース線を接続します。
電源コンセントにアースを取り付けます。



運転確認 と 引き渡し

設置工事が完了しましたら、運転確認を行ってください

1. 電源プラグを差し込む
2. 「電源スイッチ」を押す
3. 「乾燥ランプ」の点灯と、かくはん羽根の
回転音(約2秒間)を確認する
4. 「電源スイッチ」を再度押して運転を停止する

異常がなければお客様
にこの「取扱説明書」の
内容を説明し、
お引き渡しください。

アース(接地)工事について

アース工事は、電気設備技術基準等関する
法令・規制等に従って必ず「法的有資格者」
によるD種接地工事を行ってください。

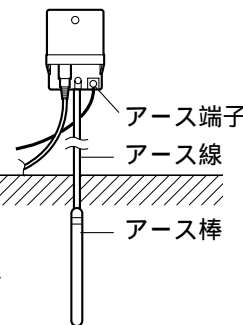
漏電時に、感電の恐れがあります。
接地抵抗は100 以下であることを
確かめてください。

適する場所

アース棒は常に湿気のある所など適切な
場所を選定して埋設してください。

不適切な場所

- 1) 地下埋設場所(例: ガス管、水道管、
地下ケーブル、引込管など)
- 2) 避雷針や電話のアースから2m以内
- 3) ガス、酸などで腐食の恐れがある場所
- 4) 人通りのはげしい場所

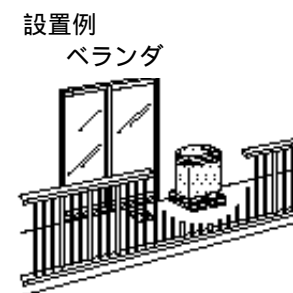


屋外・ベランダ

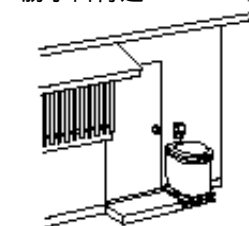
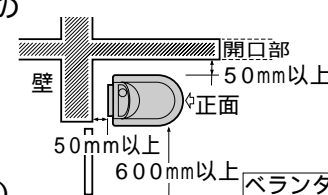
1 本体設置場所の選定

本体は、手すり側には設置しないでください。
(お子様が踏み台などにして転落する原因になります。)
避難器具、避難ハッチや、消防隊進入の
障害とならない場所に設置してください。
二方向避難路側のベランダには設置しないでください。
軒下、出窓の下、勝手口の近くなど、雨ざらしにならない
ところを選んで設置してください。
石油類やプロパンガスなどの引火しやすいものの
近くに設置しないでください。(2m以上離す)
潮風の当たる場所(地域)では、
潮風防止の小屋などを設けてください。
周囲は、必ず前面を含む二方向以上を開放
してください。(箱の中に入れないでください。)

箱の中やトレイの中に入れたり、
周囲を囲まれたりしますと、
過熱による故障の原因になります。



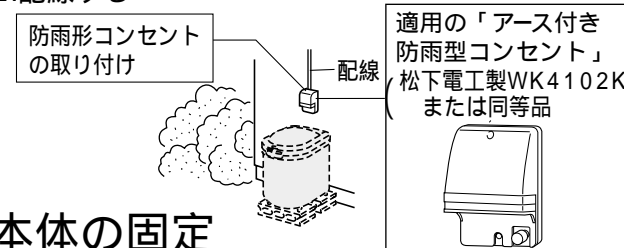
勝手口付近



2 電源コンセントの取り付けと配線工事 (電気工事士の有資格者が行ってください。)

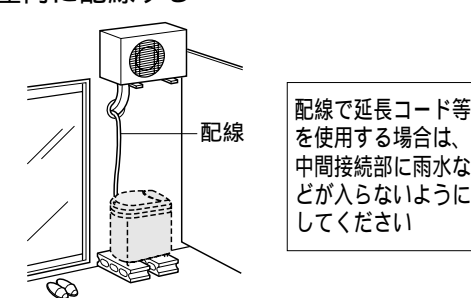
屋外に電源コンセントがない場合

1. アース付き防雨形コンセントを取り付ける
2. 配線する



壁面に電源コンセントが取り付けできない場合は

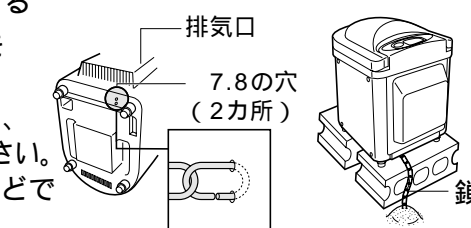
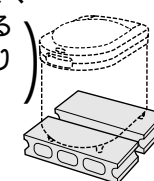
エアコン室外機などの配管穴に電源コードを
通して屋内に配線する



3 本体の固定

本体を水平に設置してください。

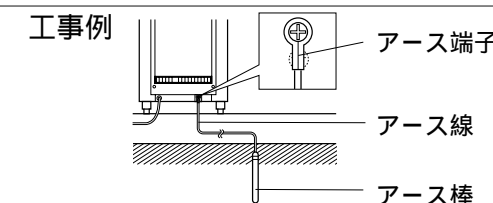
1. 本体の設置場所に
ブロックを敷く
(雨天時における
雨水のはね返り
防止のため)
2. 盗難防止用の「鎖」を取り付ける
(1) 本体底面の穴に鎖、針金などを
通して(または鎖の先端を引っ
掛ける)セメントで埋設したり、
丈夫な壁などに固定してください。
(2) 鎖の引っ掛け部をペンチなどで
閉じてください。



「鎖」を壁面へ取り付ける際は
メタルラス張り・ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に電氣的接触しない
ようにしてください。「電気設備に関する技術基準182条」により義務づけられています。
モルタル壁は、強度不足となるため取り付けしないでください。

4 アースの接続 (アースは必ず接続してください。)

本体裏面のアース端子にアース線を
接続し、工事をしてください。



本体の設置完了後、「運転確認と引き渡し」(4 ページ)を行ってください。

ご使用上のお願い

投入時

処理できるものとできないものを十分に区別し、
処理できる生ゴミのみ投入してください。
(事故や故障の原因になります。)
(8 ページ)

処理する生ゴミにでんぷん類や果物、柑橘類(みかん・オレンジ・グレープフルーツ等)の皮だけを処理する場合は、他の生ゴミと一緒に処理してください。
(未処理状態になる場合や処理中、臭いがある場合があります。)
(11 ページ)

できるだけ過度の詰め込みを避け、生ゴミの水分を十分に切ってから投入してください。
(過度に詰めこみますと、ヒーターカバーなどが汚れたり、臭いの発生の原因になります。)
(10 ページ)

少量のコーヒーかすやお茶の葉などは、他の生ゴミと一緒に処理してください。
(自動終了せずに、最長約15時間運転する場合があります。)

処理時・処理後

処理容器の中でゴミが腐敗しないように早めに処理してください。
(腐敗が進んで悪臭がする場合があります。)
(12 ページ)

乾燥ランプや冷却ランプ点灯中、および冷却ランプの消灯直後は、ふたを開けないでください。
(内部が高温のため、やけどをする恐れがあります。)
(12 ページ)

乾燥処理物は、特有の臭いが残ります。
できるだけ冷えた状態で、ふたを開けてください。

長く快適にお使いいただくために、本体内部にゴミが付着したときは、お手入れをしましょう。
また、処理容器を洗う場合は、洗剤を使わないでください。こびりつきやすくなります。
(15・16 ページ)

常にご確認ください



排気口が物でふさがれていませんか？
故障の原因になります。
また植物は排気口の近くに置くと、熱で枯れることがあるので置かないでください。



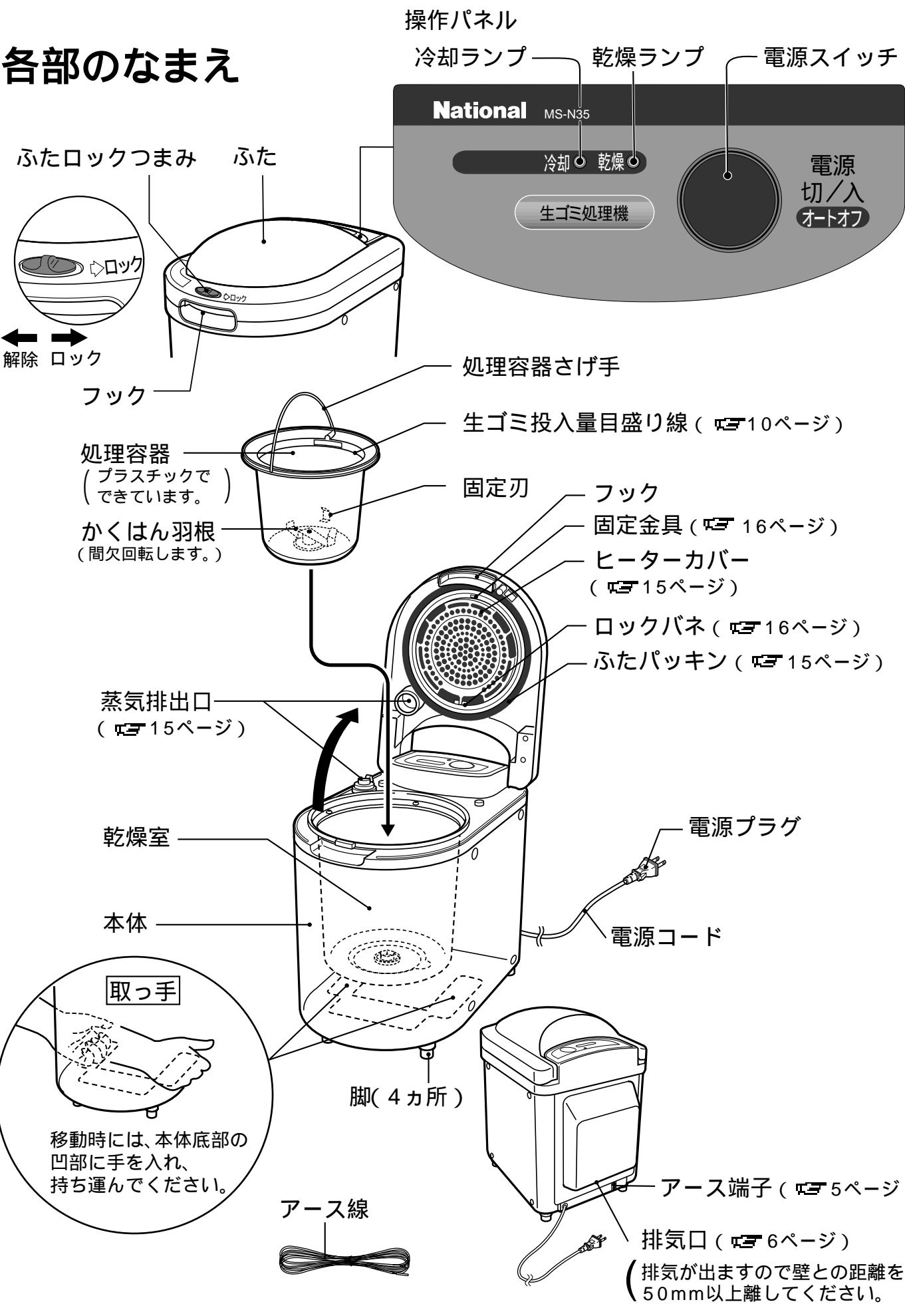
脚(4カ所)は水平に設置していますか？
振動音がすることがあります。
ガタつきがある場合は、薄い板などをはさんでガタつきをなくしてください。



ふたは常時閉めてありますか？
小動物(犬、猫など)が入って事故になる恐れもあります。
必要時以外は、必ずふたを閉めてください。

知っておいていただきたいこと

各部のなまえ



ご使用の前に

知っておいていただきたいこと(つづき)

生ゴミを区別しましょう



家庭で出る生ゴミならほとんど処理できますが、調理時に出た下記のゴミなどが混入しますと故障や事故の原因となります。ふだんから気をつけて区別しておいてください。

投入できる生ゴミ

処理できるものは家庭で発生する生ゴミだけです。

ご飯・麺類



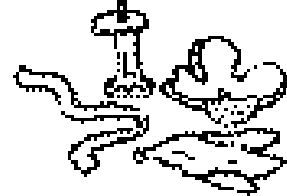
茶がら



野菜くず



果物くず

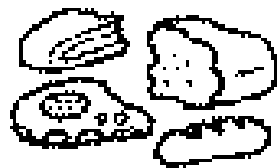


肉類・魚類



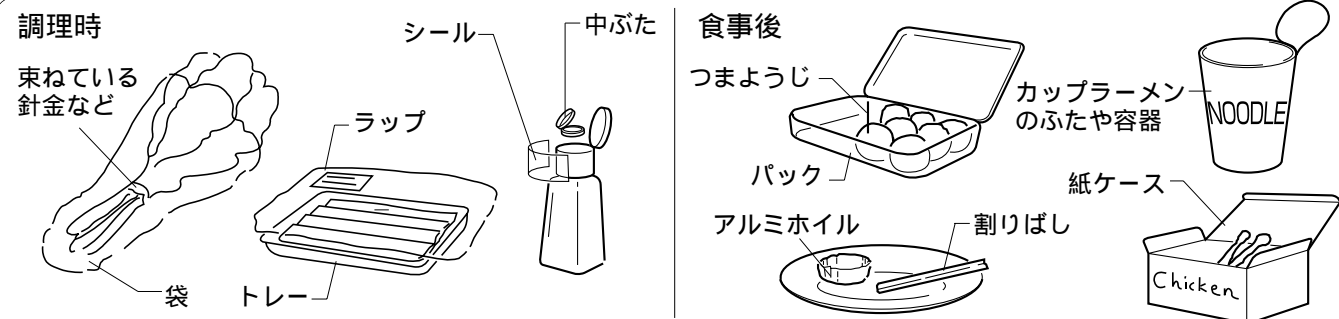
その他・一般的に人が食べられる

食材・調理物



上手な区別のために 生ゴミとともに捨ててしまいがちなもの

次のものは、生ゴミにまぎれ込みがちです。投入しないでください。

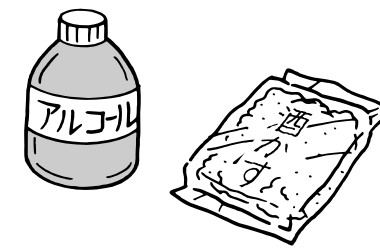


投入できないもの

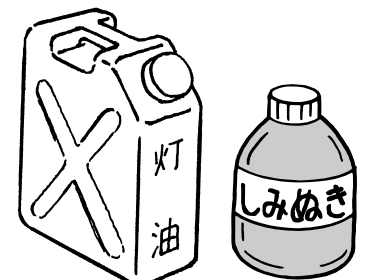
爆発・引火の恐れがあります。



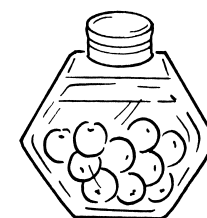
酒類(果実酒・薬用酒など)



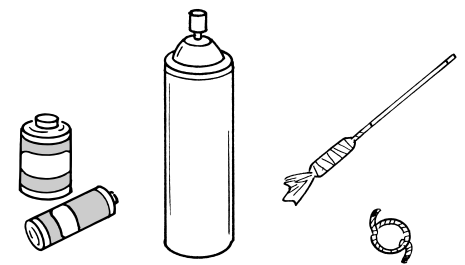
アルコールおよびアルコール分を含む食品(酒かすなど)



石油類



アルコール(焼酎・ホワイトリカーなど)
漬けをした果実・薬草などの薬材料



その他
缶類(スプレー缶など)
花火
電池類

故障の原因になります。



牛・豚・鶏などの骨



硬い貝殻や多量の
アサリ・しじみなど



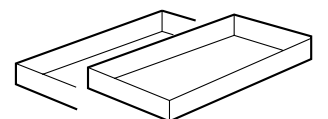
動物のふん



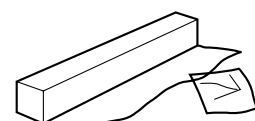
ガラス・陶磁器・金属類



木竹製品



スチロールトレイ



ポリ袋・ラップなどの
シート類



多量の紙類

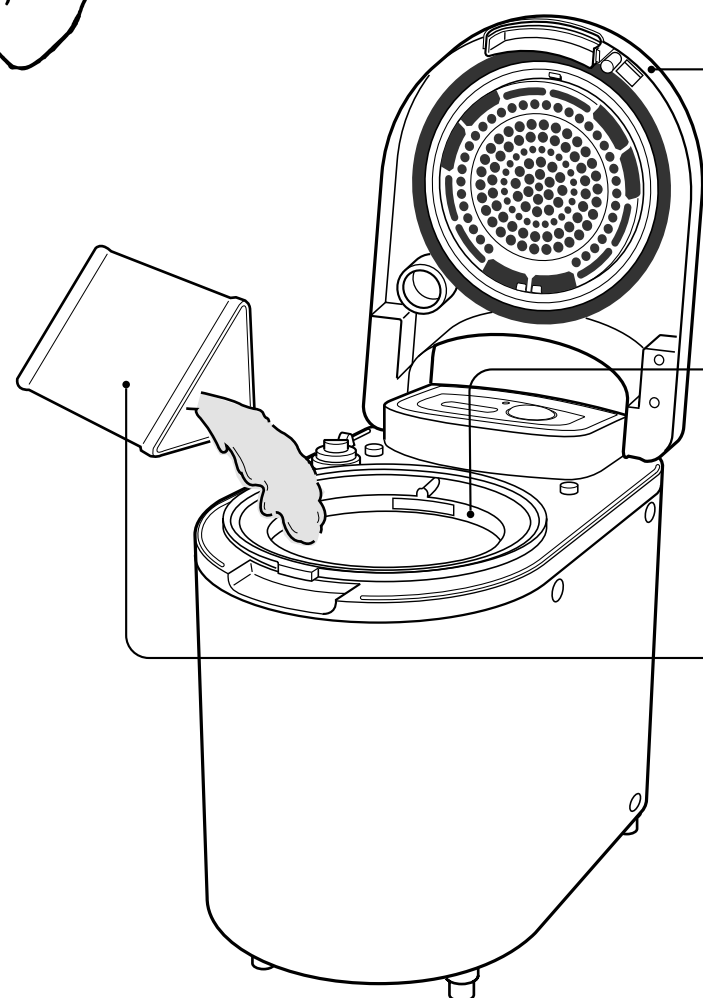


輪ゴム

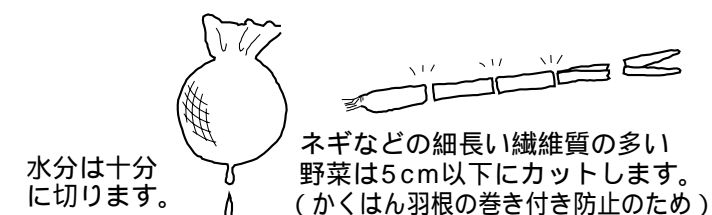
生ゴミを入れます



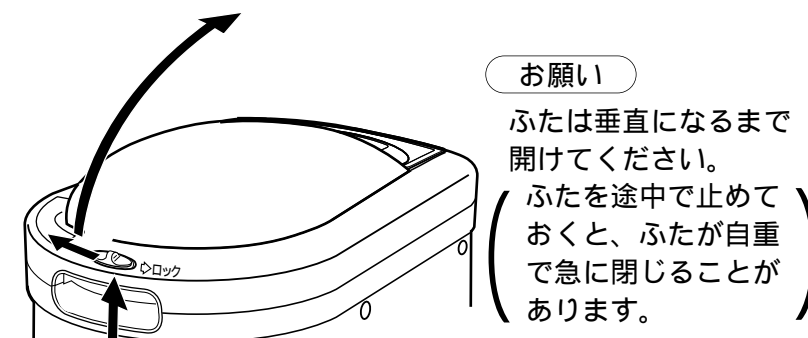
生ゴミが出たら
その都度投入しましょう。



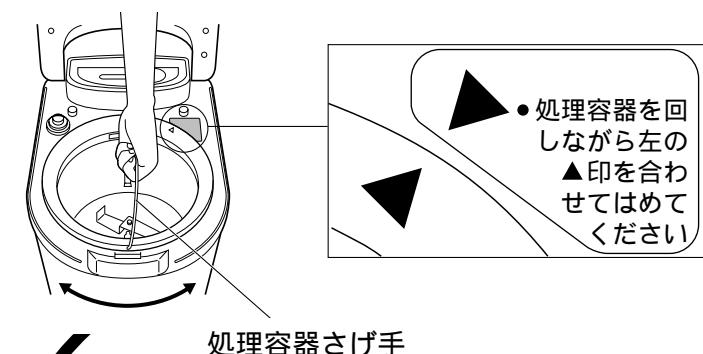
1 生ゴミを入れるまえに
処理時間の短縮や故障防止のために
右のような準備をしてください。



2 ふたを開ける
「ふたロックつまみ」を矢印方向に解除する。(P.7ページ)
「フック」を引き上げる。(P.7ページ)
手を添えながら、ふたを最後まで開ける。

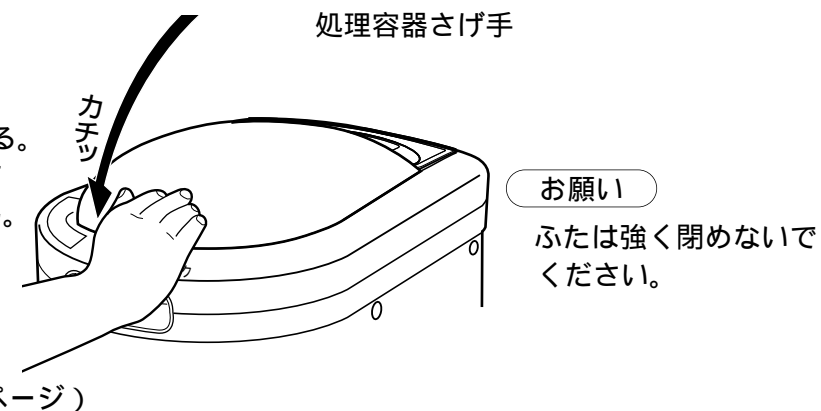


3 処理容器をセットする
処理容器を回しながら、印を合わせてはめます。
処理容器をセットせずに生ゴミを直接入れると故障の原因になります。
処理容器さげ手を倒す。



4 生ゴミを入れる (P.8ページ)
水切りした生ゴミを処理容器に入れる。

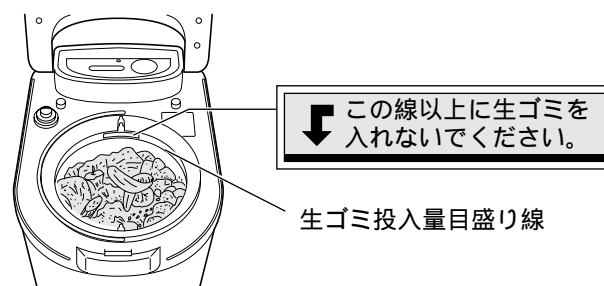
5 ふたを閉める
「カチッ」と音がするまで閉める。
処理容器が確実にセットされていないと、ふたが閉まりません。



お願い
子供・幼児がおられる場合は、
「ふたロックつまみ」を
ロックしてください。(P.7ページ)

必ずお守りください 生ゴミの投入量について

処理容器内の「生ゴミ投入量目盛り線」以上に入れないでください。
連続して処理するときも「生ゴミ投入量目盛り線」以上に入れないでください。
(無理に押し込むと、ヒーターカバーの穴がつまり未乾燥になることがあります。また、臭いの発生や故障の原因にもなります。)



上手な使いかた かたよった生ゴミを処理する場合

未処理状態や処理中、臭いがする場合がありますが故障ではありません。

野菜・果物など水分が多い サラサラの乾燥状態にならない	魚・天ぷら等(油分が多いもの)が多い 乾燥しない油分が残る液状
麺類・ご飯・果物類(澱粉類・糖類)が多い ダンゴ状に固まる、こびりつくまたはジャム状になる	みかんの皮・キャベツの芯・いかな等 細かくなれない臭いがする

その上から家庭の混合ゴミ(いろいろな種類の混ざったゴミ)を継続して追加・処理すると、乾燥状態も粉碎度も徐々に良くなります。

生ゴミを処理します

1日1回がめやすです。

電源スイッチを押す
 乾燥ランプ点灯。
 乾燥が終了すると乾燥ランプが消灯し冷却ランプが点灯します。約10分の冷却後、自動的に「切」になり冷却ランプが消灯します。
 (冷却時間は生ゴミの量に応じて変動します。)

お願い
 運転中(乾燥・冷却)はふたを開けないでください。
 内部が高温のためやけどの恐れがあります。
 (また、ふたを開け、再度、ふたを閉めると、運転が最初からスタートし、処理時間が長くなります。)

冷却ランプが点灯中に電源を切り、強制的に処理を終わらせることができますが、約1時間ふたを開けないでください。
 (内部が高温のためやけどの恐れがあります。)

室内使用時、乾燥のために発生する湿気・熱気または臭いが気になる場合は、換気をしながらお使いください。

生ゴミの量と処理時間のめやす

処理時間(時間)

15 (自動停止)

4

1.75

700 1500 特に水分量の多い生ゴミ

標準試験生ゴミ処理量(g)

乾燥時間

約1時間35分

約1時間45分

冷却時間

開始

処理時間

標準試験生ゴミ約700gの場合

電源スイッチを押すと

- ・乾燥ランプ点灯
- ・約2秒間、かくはん羽根が回転し、停止
- ・約4分以内に冷却ファンが回転
- ・約30分後、かくはん羽根が間欠(一定の時間をあけて)回転

上手な使いかた 省エネのために

生ゴミを水切りして処理すれば、処理時間が短縮できます。また、大きな生ゴミを細かく切ることも大切です。

毎食後の残飯・残菜(少量の生ゴミ)を、その都度処理するよりも、一日分を夜(就寝前)にまとめて処理するほうが時間的・経済的にも効果的です。

冷却工程に入ることを冷却ランプ点灯でお知らせします。
 約700gの生ゴミは約1時間45分で処理が完了しますが、乾燥は約1時間35分で終了し、残り約10分で冷却処理します。冷却時間に入ると冷却ランプが点灯します。
 就寝前・お出かけ前など、気になる方は、冷却工程(冷却ランプ点灯中)に入っていれば電源を切っていただいてもかまいません。省エネ効果につながります。

お願い 冷却ランプ点灯中に電源を切った場合、約1時間ふたを開けないでください。
 (内部が高温のためやけどの恐れがあります。)

処理したゴミ(乾燥処理物)を取り出します

週1回がめやすです。

1 ふたを開ける (☞11ページ)
 ふたを開ける前に、軽くたたいていただくと、ふたを開けたときにふたからのごみ落ちが少なくなります。
お願い
 ふたは静かに開けてください。
 (付着した乾燥処理物が飛び散ることがあります。)

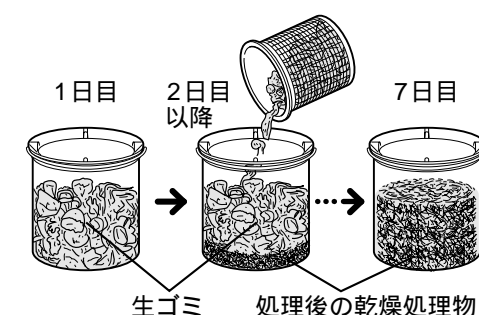
2 処理容器を取り出す
お知らせ
 運転終了直後は、処理容器さげ手が熱くなっています。

3 ゴミを捨てる
 乾燥処理物の温度が十分さがってから捨ててください。
 一般可燃ゴミと一緒に捨てられます。また、園芸などの乾燥・有機肥料として再利用できます。
 (☞14ページ)
お願い
 処理容器をたたきつけたり、衝撃を加えたりしないでください。
 (破損の原因となります。)

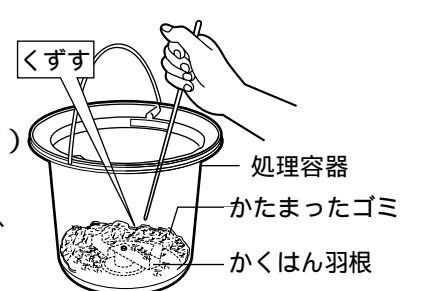
4 再び処理容器をセットする (☞11ページ)
お願い
 処理容器さげ手を倒してふたを閉めてください。
 (さげ手の変形することがあります。)

上手な使いかた ゴミ出し回数を減らすために

乾燥処理物の上に追加投入し、続けて処理できます



1日約700gの生ゴミの量であれば、約7日間ゴミを捨てなくても連続して処理できます。
 (標準試験生ゴミ約700gの場合)
 乾燥処理物がかくはん羽根の周囲にかたまった場合はくずしてから、その上に生ゴミを投入すれば処理できます。



乾燥・有機肥料(乾燥処理物)を活用しましょう



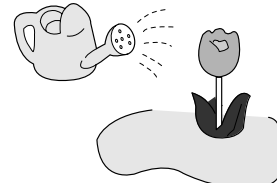
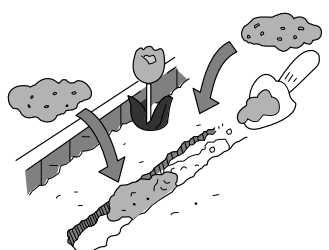
乾燥・有機肥料を土によく混ぜながら埋めると、栄養分のある良い土ができます。植物の生育に必要な養分をバランス良く含んでいるので、園芸にぜひ利用したいですね。
(乾燥・有機肥料の大きな異物類は取り除いてください。)

そのまま土にかき混ぜて、自然の肥料として活用

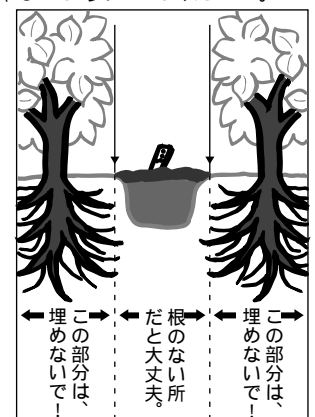
植物のまわりの土を掘りおこします。
(根の近くはさけます。)

乾燥・有機肥料と掘りおこした土をよく混ぜながら入れます。

その上に2~3cm土を覆せ、散水します。
(約2週間(夏場)~1ヵ月(冬場)ほどで、肥料効果が出てきます。)

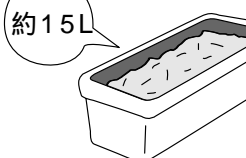


(乾燥・有機肥料が直接根に触れないようにしてください。)



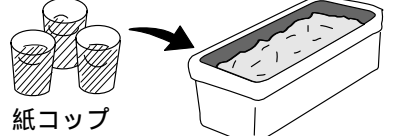
プランターや発泡スチロール箱(廃物利用)を活用

花が咲き終わったプランター
(古い根は除去)



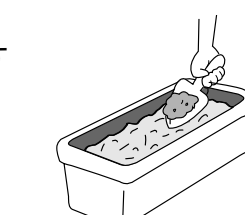
標準プランター
(65×18×15cm)

プランター(約15L)に乾燥・有機肥料(紙コップか3杯)を入れる。
紙コップ1杯は約200mlです



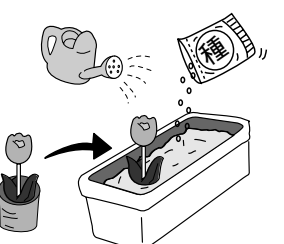
プランターの大きさに応じて乾燥・有機肥料の混合量(約5%)を決めてください。

全体的によく混ぜる。



(2週間程ねかす方がよい)

苗を定植して散水する。
(タネをまくときは、約2~3cm覆土した上にまく)

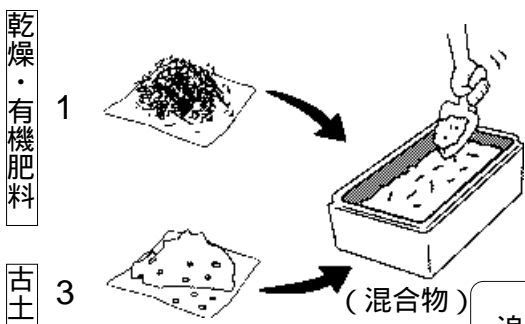


苗(ミニポット)

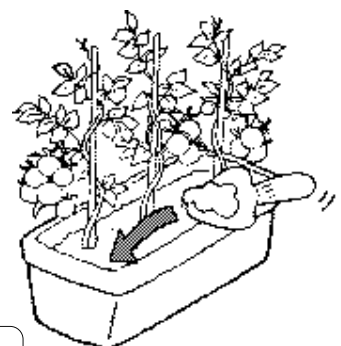
鉢植えの花や苗に活用(追肥や寒肥としても活用)

乾燥・有機肥料と古土を、1:3の割合(体積比)で、良くかき混ぜる。

混合物を移植ごてで、花や苗のまわりにかける。



(混合物)



プランターで
トマト栽培もできる

追肥の目安
・5号鉢.....1杯
・10号鉢.....2~3杯
・標準プランター...7~8杯

お手入れ

各部のお手入れ



乾燥・有機肥料を捨てたあと(週1回がめやす)本体の汚れ度合を確認し、お手入れをしてください。
乾燥・有機肥料が処理容器およびかくはん羽根に付着していても運転には支障ありません。そのままご使用ください。

処理容器

処理容器を湯または水に浸した後、スポンジで洗ってください。こびりつきやすくなりますので、洗剤は使用しないでください。また、プラスチックでできていますので、たたいたり、落としたりすると割れることがあります。

お知らせ

固いものなどを処理したときなど、かくはん羽根の被膜処理がはがれることがあります。性能・機能には問題ありませんが、気になる方は、かくはん羽根を交換することができます。

かくはん羽根は、袋ナットをゆるめ真上に取り外しますと簡単に交換できます。

(ナショナル製品取扱店でお求めください。)

かくはん羽根 品番 AMS2WA-F60

希望小売価格 500円(税別)(2001年2月現在)

ヒーターカバー



ふたを約10cm開け、中を見ながらふた上面を手の平で軽くたたいてゴミを落とします。または、古い歯ブラシなどでゴミや汚れを取り除いてください。

お願い

強くたたいたり、ふたを開けすぎますとゴミが飛び散ることがあります。歯ブラシなどで取り除く際、乾燥室上面や操作パネルにゴミが落ちないように、新聞紙などでカバーをしてください。

内部

濡らして軽くしぼった布などで清掃してください。また、ふたパッキン部にたまったゴミは取り除いてください。(パッキンの変形や臭いの発生を防止します。)水をかけたり、水洗いしないでください。(故障の原因になります。)蒸気排出口はお手持ちの古い歯ブラシなどでかき落としてください。

外まわり

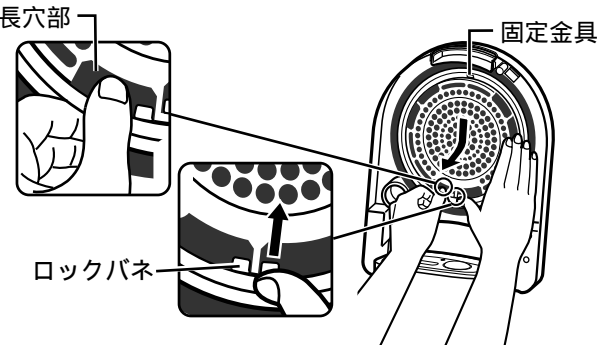
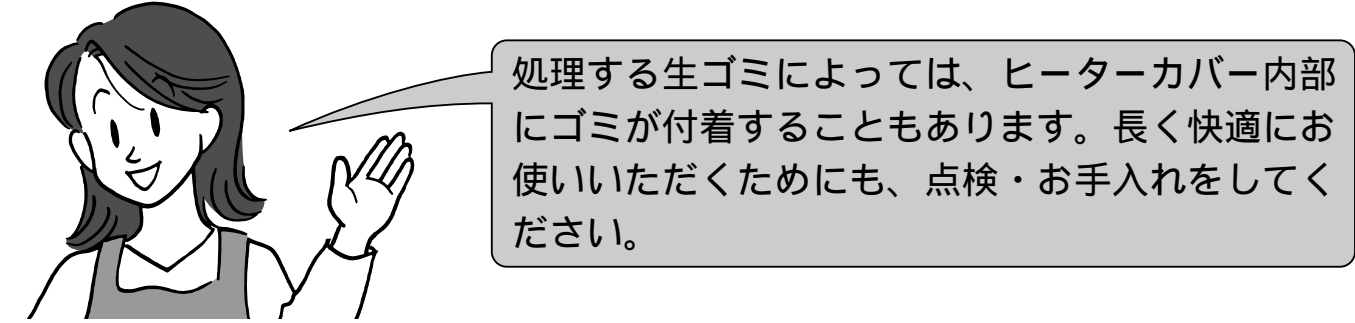
本体や操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水で薄めた台所用中性洗剤に浸した布をかたくしぼってふき取ってください。(お手入れには、シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。)

使いかた

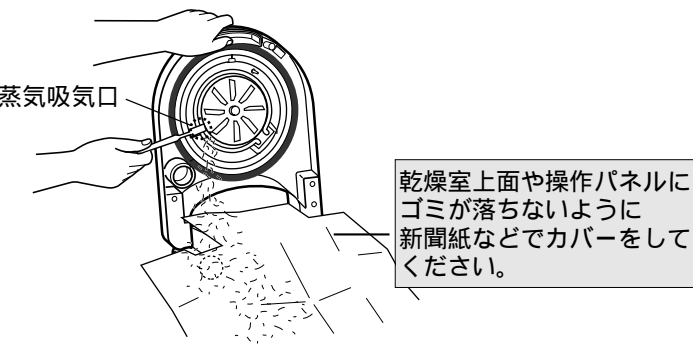
こんなときは

お手入れ(つづき)

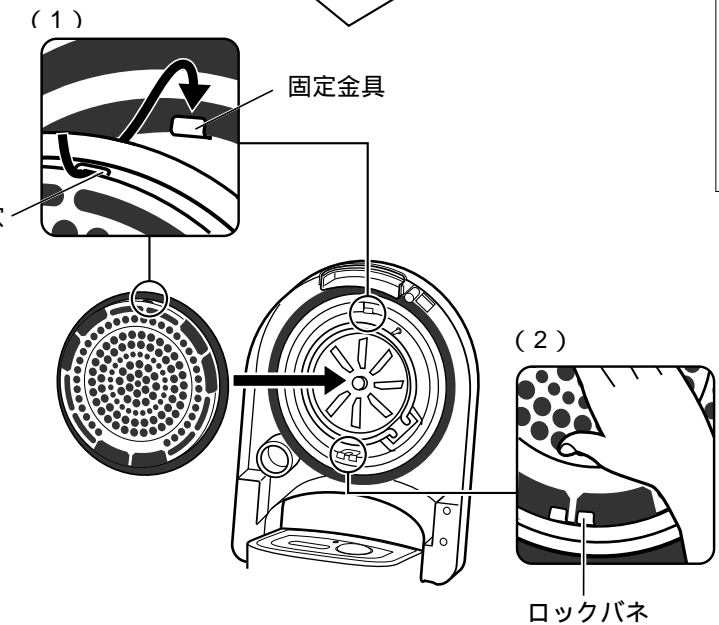
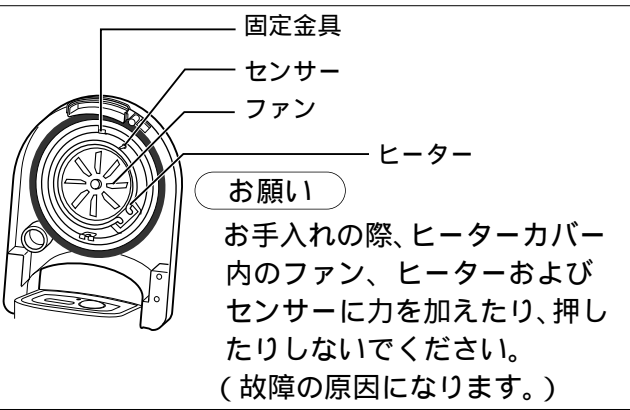
ヒーターカバー内のお手入れ



1 ヒーターカバーを取り外す
ヒーターカバー下部の「ロックバネ」を右手で上に押し上げながら、左手で長穴部を持って引き上げ、固定金具からヒーターカバーをはずしてください。



2 お手入れをする
ヒーターカバーに付着したゴミや、ヒーターカバー内(特に蒸気吸気口)のゴミをお手持ちの古い歯ブラシなどでかき落としてください。
(金属などの固いものは傷がつく恐れがありますので使用しないでください。)



3 ヒーターカバーを取り付ける
(1) ヒーターカバー内の「固定金具」にヒーターカバーの「角穴」を引っかけてください。
(2) ヒーターカバーを「ロックバネ」にはめこんでください。
(「カチッ」と音がするまではめこんでください。)

故障かな!?! と思ったら

警告

点検の際は、電源プラグを抜く(感電やけがをすることがあります。)

こんなときは	調べるところ	直し方
電源スイッチを押しても作動しない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ふたが確実に閉まっていますか。	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。 「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。(P.11ページ)
処理時間が長くなる	乾燥・冷却ランプの点灯中に、ふたを開けませんでしたか。 水分量の多い生ゴミ類を多く入れていませんか。 生ゴミが多量に入っていたり、詰めすぎたりしていませんか。 ヒーターカバー内に乾燥・有機肥料の細片が入って、ヒーターカバーの穴が詰まっていますか。	運転中はふたを開けないでください。 (ふたを開け、再度、ふたを閉めると運転が、最初からスタートします。) 水分の多い場合は、乾燥に時間がかかります。そのまま処理を続けてください。 処理容器の「生ゴミ投入量目盛り線」までに減らしてから、再度処理を行ってください。(P.10ページ) ヒーターカバー内をお手入れしてください。(P.16ページ)
完全に乾燥されていない	排気口をふさいでいませんか。 蒸気排出口・蒸気吸気口が目づまりしていませんか。 ヒーターカバー内に異物がかみ込んでいませんか。 (ぶどうの枝の部分や竹ぐしなど)ゴミの種類がかたよっていませんか。 (でんぶん類・果物類など)ヒーターカバー表面に生ゴミや異物が多量に付着していませんか。	障害物を取り除いてください。(P.6ページ) ゴミを取り除いてください。(P.15・16ページ) かみ込んだ異物を取り除いてください。(P.16ページ) 未乾燥状態になる場合がありますが、その上に続けて生ゴミを投入して処理してください。 ゴミを取り除いてください。(P.15・16ページ)
処理中に強い臭いがする	蒸気排出口が目づまりしていませんか。 ふたのパッキン部および、乾燥室上面にゴミが付着していませんか。 ゴミの種類がかたよっていませんか。	ゴミを取り除いてください。(P.15ページ) ゴミを取り除き、清掃してください。(P.15ページ) 他の生ゴミと一緒に処理してください。(P.6・11ページ)
処理容器が取り出せない	かくはん羽根の先端を左右に2~3回動かしてください。	

なお異常がある場合 → ご自分で修理なさらないで電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。(詳しくは18,19ページの「保証とアフターサービス」をご参照ください。)

こんなときは

